

CELCO JAPAN 株式会社

FA 用機器(検査機器・省力化機器)の開発

EMS歴50年のノウハウで
機器を開発いたします。

代表者名	日浅 正一		窓口担当	古谷 雅人			
電話/FAX番号	0893-25-0033 / 0893-25-7333		E-mail	m-furuya@celco.co.jp			
住所	愛媛県大洲市東大洲 1220 番地の 1						
主要製品	民生機器の製造						
事業内容	民生機器の基板実装から完成組立まで		URL	http://www.celco.jp			
資本金(百万円)	10	設立年月	1964年6月	売上(百万円)	1,800	従業員数	360

検査機器・省力化機器

【適用可能分野】 あらゆる民生機器・産業機器等、基板実装から完成組立のプロセスがある製品全般
 【開発レベル】 アイデア段階 試作/実験段階 開発完了段階 製品化段階
 【特許の有無】 (有 無)

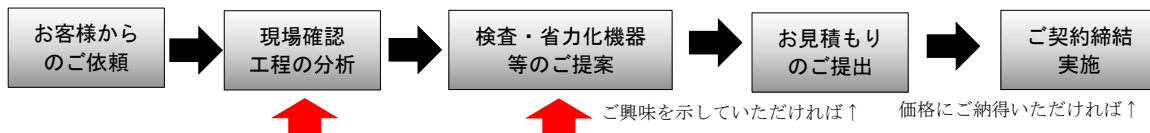
【業種】
民生機器/
産業機器製造業

(1) 技術の特徴・優位性

■ FA 用機器(検査機器・省力化機器)の開発

1) 物づくりで蓄積された分析力で品質安定化、省力化に寄与する技術をご提案・実践致します。

【ご提案のフロー】



EMS50年の物づくりで蓄積したノウハウと分析力を土台として、お客様の現場の立場で工程を分析。品質の安定化・省力化・また検査機器のご提案を行います。

2) EMSライン構築向けの各種検査機器・省力機器等の開発実績に基づく技術を保有しています。

ファンクションチェッカー



基板分割機



各種溶剤塗布機



自動ビス締めライン



3) 特に基板性能検査機器の開発において、以下の優位性を保有しています。

- ① トレーサビリティに対応 (校正の取れた機器使用、バーコードによる検査ログ1対1管理に対応。)
- ② 保守の簡便化 (ワンボード化による配線最小化、パラメーターはエクセルに対応。トラブル時の早期復旧可能、迅速な原因調査可能)
- ③ 効率化 (タクトタイム最小化、尚且つマイコン・ファーム・ロムの書き込みが検査中でも可能、ロスタイムを撲滅)
- ④ 情報セキュリティ (検査基板設計・ネットワーク・ソフトプログラミングは全て自社にて対応。他社に情報が漏洩しません。)
- ⑤ 短納期 (自前設計・プログラミングは同時に短納期の実現にもなっています。)
- ⑥ コスト競争力 (コンパクトなサイズ、筐体の共有化等により、大幅なコストメリットを実現します。)

■ EMSのご活用(生産拠点をお探しではないでしょうか?)

- 1) 試作から量産 極小部品から大型基板まで、あらゆる製品を手掛けた50年にわたる実績がございます。
- 2) SMT・アキシャル・ラジアル・フロー半田~完成組立まで対応いたします。
- 3) 経験豊富なスタッフがお客様の要望に迅速に対応いたします。

(2) 適用分野

【過去の納入実績分野】

プラズマテレビ、液晶テレビ・モニター、PCストレージデバイス、携帯電話、カメラモジュール
 アミューズメント、携帯ゲーム、自動車用ハーネス、太陽電池用パワーコンディショナー など

知財・受賞歴・PR事項等

希望提携内容	大手電機メーカー・商社・産業機器メーカー
キーワード	FA 用機器(検査機器・省力化機器)